

【NEWS RELEASE】

2022年4月28日

各 位

株式会社三井住友銀行

扇港興産株式会社に「SMBC事業継続評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、扇港興産株式会社（代表取締役社長：野田 智久）に「SMBC事業継続評価融資」を実施いたしました。

「SMBC事業継続評価融資」は、MS&ADインターリスク総研株式会社（代表取締役社長：中村 光身）（※1）と三井住友銀行が共同で開発した独自の評価基準に基づき、企業の事業継続計画（BCP）（※2）および事業継続マネジメントシステム（BCMS）（※3）の構築・運用状況等を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、事業継続における今後の改善余地や取組のポイントについて、MS&ADインターリスク総研株式会社より還元させていただく融資商品です。

今回対象となりました扇港興産株式会社の事業継続への取組に対する評価では、特に以下の点等が評価の対象となりました。

- ① 全社員を対象とした訓練を継続的に実施する等、社内の BCM に関する認識向上に取り組んでおられます。
- ② トップマネジメントが優先事業ごとの事業継続戦略や課題を明確に把握し、BCM の活動を主導しておられます。
- ③ 前回の評価時に課題として抽出された項目を踏まえて、BCP の記載内容の見直しが実施されておりました。

三井住友銀行では、「SMBC事業継続評価融資」により、有事における企業の事業継続対応のための体制構築を支援するとともに、企業のリスク管理の取組を金融の立場から支援することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<ご参考>

※1 MS&ADインターリスク総研株式会社

MS&ADインシュアランスグループで「リスクマネジメント事業」を担うコンサルティング会社。企業の事業継続やリスク管理における豊富なコンサルティング実績を持つ。

※2 事業継続計画（BCP：Business Continuity Plan）

事故や災害などが発生した際に、「いかに事業を継続させるか」もしくは「いかに事業を目標として設定した時間内に再開させるか」について作成する計画書および手順や情報を文書化したもの。

※3 事業継続マネジメントシステム（BCMS：Business Continuity Management System）

BCP をもとに組織の復旧力や対応力（事業継続性）を継続的に向上させるフレームワークおよび仕組みのこと。BCMS は、BCP の策定から運用、見直しまでのマネジメントシステム全体を指し、事業継続への取組が効果的に運用管理され、必要に応じて改善し、それを実行するためには PDCA（Plan Do Check Action）を実現するマネジメントが要求される。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。